

韓国語形容詞「~스럽다」の日本語でのあり方*

裴晋影**
bjy3175@bu.ac.kr

〈目次〉

- | | |
|---------------|-------------------------|
| 1.はじめに | 2. 「~스럽다」と同様の前項要素を持つ形容詞 |
| 1.1 研究目的 | 3. 「~스럽다」の日本語でのあり方 |
| 1.2 研究方法および対象 | 4. おわりに |

主題語: 形容詞(adjectives)、接辞(affixes)、韓国語形容詞「~스럽다」(Korean adjectives ‘-seureopda’)、韓国語形容詞「~롭다」(Korean adjectives ‘-ropda’)、韓国語形容詞「~하다」(Korean adjectives ‘-hada’)

1.はじめに

1.1 研究目的

韓国語形容詞を作る接辞¹⁾をみると、「~하다(hada)²⁾/스럽다(seureopda)/롭다(ropda)」など多様に現われる。その中で、最も多く見られるのは「~하다」形であり、この語形は動詞の「~하다」と類似し、日本語の「する動詞」とも語形が類似していることから韓日対照研究が進んでいる。一方、「~스럽다」は現代韓国語では非常に生産性の高い接辞であるが、韓日対照研究では注目されていないのが現状である。丸田孝志(1995)では韓日漢語の品詞のずれの

* 本論文は2014年度、白石大学の研究費により遂行されたものである。

** 백석대학교 어문학부 일본어학 교수

- 1) 形容詞をつくる接辞には「~하다(hada)、스럽다(seureopda)、롭다(ropda)」 이외에도「~답다(dapda)」などがある。
- 2) 「~하다(hada)」接辞は動詞と形容詞になり、語形からは動詞と形容詞の区別がつかない。このような点から、韓国語の「~하다」語形からなるものの日本語への対応の際、誤用も少なくない。例えば、韓国語「운전하다(運転hada)」の動詞と「행복하다(幸福hada)」のナ形容詞は、後項要素である接辞が同じである。これらを日本語に対応すると、前者は「運転する」であり、後者は「幸福だ」である。「~하다」形容詞の辞書による定義をみると、<状態性名詞に付いて>形容詞をつくとされ、「~하다」動詞は<動作性名詞に付いて>動詞をつくとされている。(『朝鮮語辞典』)

中で「~스럽다」形容詞が言及されてはいるが、「~스럽다」形容詞を中心とした韓日対照研究はほとんど見られない。

この「~스럽다」は、意味的に「~롭다/답다」と類似し、名詞に付いて形容詞を作る接辞の一つで、「~らしい、~そうだ、~げだ」の意味を持つ。この「~스럽다」からなる形容詞をみると、以下のように前項要素は同様であるが、異なる接辞と結合し形容詞を作る例がしばしばある。

- (1) 만족스럽다(満足seureopda) – 만족하다(満足hada)
- (2) 평화스럽다(平和seureopda) – 평화롭다(平和ropda)
- (3) 신비스럽다(神秘seureopda) – 신비하다(神秘hada)
– 신비롭다(神秘ropda)

上記の例をみると、(1)は「満足」という同様の前項要素に「~스럽다(seureopda)」と「~하다(hada)」が、(2)は「平和」に「~스럽다(seureopda)」と「~롭다(ropda)」が、(3)は「神秘」に「~스럽다(seureopda)」・「~하다(hada)」・「~롭다(ropda)」が対応している。

果たして、このように同じ前項要素からなる形容詞は日本語でどのように対応するだろうか。本研究では、韓国語形容詞のうち、接辞「~스럽다」からなる形容詞に注目して、「~스럽다」形容詞と同様の前項要素を持つ例を中心に、日本語でのあり方について考察する。

1.2 研究方法および対象

本研究では『現代国語使用頻度調査』³⁾に現われる「~스럽다」形容詞を研究対象とし、それぞれの語に同様の前項要素を持つ語を抽出し、『朝鮮語辞典』⁴⁾の語釈を基準に、それぞれが日本語でどのように訳されるかを見る。⁵⁾以下は、『朝鮮語辞典』と『標準国語大事典』による「~스럽다(-seureopda)」「~롭다(-ropda)」「~하다(hada)」の定義である。

3) 『現代国語使用頻度調査』は1990年代の「教材・教科書・教養・文学・新聞・雑誌・台本・口語・その他」のジャンルにわたって韓国語の頻度を調査したものである。

4) ここで、『朝鮮語辞典』を対象としたのは日本語教育に携わる日本語研究者にもっとも評判が高いからである。

5) 「~스럽다」形容詞と同様の前項要素を持つ例には「어른스럽다/ 어른답다/어른같다」もあるが、本調査資料である『現代国語使用頻度調査』に見られる用例をのみを研究対象とするので、調査資料に記載されていない例は、本調査では対象外になる。なお、「~스럽다」と同様に前項要素を持つ例のうち、「양중스럽다/양중맞다」のような例もあるが、本研究では、主に生産性の高い「~스럽다, 하다, 롭다」を中心に、話を進めていくことにする。したがって、本研究では除くことにする。

(1) 「~스럽다(-seureopda)」

『朝鮮語辞典』

: <名詞に付いて形容詞を作る>らしい、のようすがうかがえる、~げだ、~そうだ
いかにも~である、見るからに~である、見た感じ~である」という意味になる。

간사하다(ずる賢い)·간사스럽다(見るからにずる賢い)、다정하다(仲がいい)·다정스럽다(仲がよ
さそうだ)

『標準国語大事典』

: ((일부 명사 뒤에 붙어)) ‘그러한 성질이 있음’의 뜻을 더하고 형용사를 만드는 접미사. ◻️ 복스럽다/
걱정스럽다/자랑스럽다.

(一部の名詞に付いて) ‘そのような性質がある’の意味を加え、形容詞を作る接尾詞福-、心
配-、誇り-)6)

(2) 「~롭다(-ropda)」

『朝鮮語辞典』

: <ある種の名詞・冠形詞などに付いて形容詞を作る。らしい、~そうだ

『標準国語大事典』

: ((모음으로 끝나는 일부 어근 뒤에 붙어)) ‘그러함’ 또는 ‘그럴 만함’의 뜻을 더하고 형용사를
만드는 접미사. ◻️ 명예롭다/신비롭다/자유롭다/풍요롭다/향기롭다.

(母音に終わる一部の語根の後に付いて) ‘そうだ’ または ‘それにふさわしい・らしい’の意味を
加え、形容詞を作る接尾詞。名誉-(名誉だ)、神秘-(神秘だ・神秘的だ)、自由-(自由だ)、豊饒-
(豊饒である・豊かである)、香氣-(芳しいにおやかだ・かぐわしい)

(3) 「~하다(hada)」

『朝鮮語辞典』

動詞「~하다(hada)」

<動詞性名詞に付いて>動詞をつくる。연구하다(研究する)、산보하다(散歩する)...

・形容詞「~하다(hada)」

<状態性名詞について>形容詞をつくる。행복하다(幸福だ)、청결하다(清潔だ)...

『標準国語大事典』

「1」(일부 명사 뒤에 붙어) 동사를 만드는 접미사. ◻️ 공부하다/생각하다/밥하다/사랑하다/질하다/빨

6) 『標準国語大辞典』の語釈は筆者によるものである。以下同様。

래하다.

((一部の名詞に付いて)動詞をつくる接尾詞。勉強する/考える/ごはんを炊く/愛する/挨拶する/洗濯する)

『2』(일부 명사 뒤에 붙어)형용사를 만드는 접미사. 『건강하다/순수하다/정직하다/진실하다/행복하다.

((一部の名詞について)形容詞をつくる接尾詞。健康だ/純粹だ/正直だ/真実だ/幸福だ)

『朝鮮語辞典』による接辞の語積をみると、形容詞をつくる接辞「~하다」は日本語のナ形容詞に対応し、接辞「~스럽다/롭다」には「~らしい・そうだ」が共通して対応していることがわかる。これは言い換えれば、「~스럽다·롭다」の接辞が付く語は「~らしい・そうだ」と解釈できるとも考えられる。

チェホチョル(1994:441)によると、「~스럽다」は「前項要素の状態と類似したことを主観的に評価し、推定する意味を持ち、程度性を持つ非叙述性の言葉につく」という。一方、「~롭다」は「前項要素の状態と等しいことを主観的に評価し、断定する意味を持ち、程度性と抽象性を持つ開音性の非叙述性の言葉につく」と述べている。

また、キムインギョン(2004: 5-30)は、「~스럽다」は、「XはY스럽다」は「XはYではない」が前提で、先行語基の属性に近く接近している」ことを意味し、「~롭다」は「先行語基の属性が豊富である」という意味で、両方とも、その先行語基が主体が主観的に判断する様態的な意味を含むのに決定的な役割をする」と述べている。

本研究では、形容詞「~스럽다」が日本語でどのように対応するかについて、形容詞「~스럽다」と類似した形容詞とともに考察するものである。

2. 「~스럽다」と同様の前項要素を持つ形容詞

前述したように、韓国語形容詞は、同様の前項要素に異なる接辞がついて形容詞を作る例が少なくない。例えば、「신비(神秘)」という語をみると「~하다」・「~스럽다」・「~롭다」がついて「신비하다」・「신비스럽다」・「신비롭다」という形容詞になる。このように同様の前項要素を持つ形容詞はどれほどあるだろうか。ここでは、「~스럽다」形容詞を中心に、「~스럽다」形容詞と同様の前項要素を持つ韓国語形容詞について考察する。以下の<表 1>は『現代国語使用頻度調査』による韓国語「~스럽다」形容詞とそれらと同様の前項要素を持つ語を後項

要素(接辞)により分類している。7)

<表1>「~스럽다」と同じ前項要素を持つ語の接辞による分類

	品詞	接辞	用例	割合
스럽다	形容詞	① 슨럽다	110	51.9%
		② 슨럽다/하다形容詞	60	28.3%
		③ 슨럽다/롭다	4	1.9%
		④ 슨럽다/롭다/하다形容詞	1	0.5%
	動詞	⑤ 슨럽다/하다動詞	37	17.5%
合計			212	100.0%

上記の表1をみると、『現代国語使用頻度調査』に見られる形容詞のうち8)、「~스럽다」は212語であり、そのうち、後項要素である接辞による分類をみると、五つに分類される。9) まず、①の「~스럽다」形容詞のみが最も多く、このタイプは5割を越えている。次に②「~스럽다/하다」形容詞で、次いで、⑤「~스럽다/하다」動詞タイプが多いことが確認できる。その他、③の「스럽다/롭다」形容詞は4例で、「④の「스럽다/롭다/하다」形容詞は1例のみである。なお、「~답다」は名詞について形容詞をつくり、「~らしい」などの意味を持つが、本調査では「~스럽다」と同じ前項要素を持つ「~답다」形容詞は見つからなかった。10)

接辞による分類からみると、①「~스럽다」のみの語形を持つのは110例で、もっとも多く、約52%を占める。以下に、その例を挙げる。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 가증스럽다(可憎) | 갑작스럽다 | 거추장스럽다 |
| 경사스럽다 | 고역스럽다(苦役) | 고질스럽다(痼疾) |
| 고통스럽다(苦痛) | 고풍스럽다(古風) | 곤욕스럽다(困辱) |
| 곤혹스럽다(困惑) | 교태스럽다(嬌態) | 구점스럽다 |

7) 本調査では、『現代国語使用頻度調査』を基に、それに見られる「~스럽다」形容詞に注目し、「~스럽다」同様の前項要素を持つ例のみを研究対象とする。したがって、本調査資料に現われない例は調査対象から除くことにする。
 8) 『現代国語使用頻度調査』に見られる形容詞は総2721語である。
 9) これらの五つの分類以外にも「양증스럽다/양증맞다」のような例もあるが、本研究では表1のように、生産性の高い接辞を中心に対照することで、本研究では上記の接辞以外の例は除くことにする。
 10) ここから、名詞に付いて形容詞を作る接辞「~스럽다」と「~답다」は日本語に対応する際、「~らしい」の共通の意味を持つが、同様の前項要素には見られないことがわかった。これは、日本の韓国語学習者において「~らしい」の韓日対応に注意が要るところである。

굴욕스럽다(屈辱-)	귀염성스럽다(-性)	근본스럽다(根本-)
급작스럽다	까탈스럽다	남우세스럽다
능글스럽다	능청스럽다	덕스럽다(德-)
독살스럽다(毒煞-)	레게스럽다(reggae-)	맛갈스럽다
땀스럽다	멋스럽다	바보스럽다
번다스럽다(煩多-)	변덕스럽다(變德-)	별스럽다(別-)
복스럽다(福-)	부자연스럽다(不自然)	불경스럽다(不敬-)
불균형스럽다(不均衡-)	불만스럽다(不滿-)	불명예스럽다(不名譽-)
불미스럽다(不美-)	비감스럽다(非感-)	비밀스럽다(秘密-)
면구스럽다(面灸-)	몰풍스럽다(沒風-)	사치스럽다(奢侈-)
상스럽다(常-)	새삼스럽다	색스럽다(色-)
생급스럽다	성스럽다(聖-)	소망스럽다(所望-)
속물스럽다(俗物-)	속스럽다(俗-)	수다스럽다
수치스럽다(羞恥-)	신산스럽다(辛酸-)	신푸념스럽다
심통스럽다(心痛-)	쌍스럽다	쑥스럽다
양갈스럽다	양증스럽다	앞스럽다
애교스럽다(愛敬-)	애살스럽다	야스럽다
야단스럽다(惹端-)	어른스럽다	억지스럽다
억척스럽다	여성스럽다(女性-)	영광스럽다(榮光-)
영혼스럽다(靈魂-)	요사스럽다(妖邪-)	외설스럽다(猥褻-)
우스꽝스럽다	우세스럽다	우악스럽다(愚惡-)
우주스럽다(宇宙-)	위엄스럽다(威嚴-)	의논성스럽다(議論性-)
의문스럽다(疑問-)	이물스럽다(異物-)	이악스럽다
익살스럽다	자연스럽다(自然-)	잔망스럽다(孱妄-)
잡스럽다(雜-)	저주스럽다	저질스럽다(低質-)
정성스럽다(情誠-)	좁스럽다	죄스럽다(罪-)
짐스럽다	짐승스럽다	짜증스럽다
천연덕스럽다(天然-)	천연스럽다(天然-)	촌스럽다(村-)
충격스럽다(衝擊-)	치욕스럽다(恥辱-)	탐스럽다(貪-)
탐욕스럽다(貧辱-)	해학스럽다(諧謔-)	허영스럽다(虛榮-)
허풍스럽다(虛風-)	호들갑스럽다	호사스럽다(豪奢-)
혼돈스럽다(混沌-)	효성스럽다(孝誠-)	흉물스럽다(凶物-)
흥감스럽다	희극스럽다(喜劇-)	

上記の例をみると、「~스럽다」は子音に終わる語基と結合するという制約があることからか11)、①「~스럽다」形容詞の例をみると、110例のうち、「경사스럽다, 교태스럽다(嬌態一)、남우세스럽다, 레게스럽다(reggae一)、바보스럽다, 불미스럽다(不美一)、사치스럽다(奢侈一)、수다스럽다, 수치스럽다(羞恥一)、애교스럽다(愛敬一)、야스럽다, 요사스럽다(妖邪一)、우세스럽다, 우주스럽다(宇宙一)、저주스럽다, 죄스럽다(罪一)、호사스럽다(豪奢一)」の17例(約15%)を除き、「~스럽다」の語形の93例(約85%)が子音に終わる語基と結合している。

また、これらの母音と結合する17例のうち、「교태스럽다(嬌態一)、레게스럽다(reggae一)、야스럽다, 우주스럽다(宇宙一)」は、『標準国語大事典』には記載されず12)、使用頻度も低く、このうち、「교태스럽다(嬌態一)」は「雑誌」に見られた例であり、13)まだ定着されていない目新しい語形である。とりわけ、「레게스럽다(reggae一)」は新造語で、接辞「~스럽다」の生産性をみることができよう。さらに、本調査では①のタイプに含まれるが、『標準国語大事典』には②③⑤のタイプもいくつかあった。14)

なお、①の「~스럽다」形容詞110例のうち、69例が「漢語+~」であり、41例が「固有語+~」で、約6割が固有語より漢語に結合することがわかる。

次に、②の「~스럽다/하다」形容詞の場合であるが、212例中、60例で約28%を占めてい

11) 「~스럽다」はももとは子音に終わる語基と結合したが、「~스럽다」が母音に終わる語基とも結合しているという(キムインギョン(2004;11~12)チェホ Chol(1994;427))。一方、キムチョンナム(2005:135)では、「~스럽다」は初期は母音と結合できないという制約はなかったが、「~롭다」が子音と結合できない制約から作られた形態であると述べている。

12) この他にも①の「~스럽다」形容詞のうち、「불균형스럽다(不均衡一)、 혼돈스럽다(混沌一)」は『標準国語大事典』に記載されていない。

13) その他は「불미스럽다(不美一): 「文学(2例)、教養(1)、新聞(1)」を除き、「文学」ジャンルに見られる。

14) 本調査では、現在使われる用例を中心に、類似した形容詞についてそれらの日本語の対応について考察するもので『標準国語大事典』にその例があっても、『現代国語使用頻度調査』にみられない例は研究対象から除くことにする。以下に①から『標準国語大事典』にみれる②③⑤のタイプの例を示す。

②스럽다/하다形容詞(16例)

번다스럽다(煩多一)、부자연스럽다(不自然一)、불경스럽다(不敬一)、불균형스럽다(不均衡一)、불만스럽다(不満一)、불명예스럽다(不名誉一)、불미스럽다(不美一)、면구스럽다(面灸一)、몰풍스럽다(没風一)、비감스럽다(非感一)、사치스럽다(奢侈一)、양증스럽다, 요사스럽다(妖邪一)、외설스럽다(猥褻一)、위엄스럽다(威嚴一)、이악스럽다, 잔망스럽다(孱妄一)

③스럽다/롭다(3例)

경사스럽다, 저주스럽다, 호사스럽다(豪奢一)

⑤스럽다/하다動詞(8例)

곤혹스럽다(困惑一)、남우세스럽다, 야단스럽다(惹端一)、우세스럽다, 의문스럽다(疑問一)、치욕스럽다(恥辱一)、혼돈스럽다(混沌一)、홍감스럽다

る。これは、形容詞「~스럽다」の約3割は同様の前項要素を持つ「~하다」形容詞であるということで、形容詞「~스럽다」の8割は①又は②の語形に含まれることになる。以下に、②の「~스럽다/하다」形容詞を示す。

거만스럽다/하다(倨慢-)	거북스럽다/하다	경박스럽다/하다(輕薄-)
고급스럽다/하다(高級-)	교만스럽다/하다(驕慢-)	구차스럽다/하다(苟且-)
궁색스럽다/하다(窮蹙-)	극성스럽다/하다(極盛-)	다정스럽다/하다(多情-)
다행스럽다/하다(多幸-)	대견스럽다/하다	만족스럽다/하다(滿足-)
먹음직스럽다/하다	무지스럽다/하다(無知-)	미련스럽다/하다
미안스럽다/하다(未安-)	민망스럽다/하다	믿음직스럽다/하다
바람직스럽다/하다	번잡스럽다/하다(煩雜-)	부산스럽다/하다
부자유스럽다/하다(不自由-)	불량스럽다/하다(不良-)	불안스럽다/하다(不安-)
불편스럽다/하다(不便-)	뻘뻘스럽다/하다	상냥스럽다/하다
새침스럽다/하다	소담스럽다/하다	소란스럽다/하다(騷亂-)
송구스럽다/하다(悚懼-)	시원스럽다/하다	신령스럽다/하다(神靈-)
신성스럽다/하다(神聖-)	심란스럽다/하다(心亂-)	심상스럽다/하다(尋常-)
영악스럽다/하다(靈惡-)	외람스럽다/하다(猥濫-)	요란스럽다/하다(搖亂-)
용맹스럽다/하다(勇猛-)	위험스럽다/하다(危險-)	유감스럽다/하다(遺憾-)
유난스럽다/하다	유독스럽다/하다(有毒-)	은근스럽다/하다(慳慙-)
을씨년스럽다/하다	의아스럽다/하다(疑訝-)	이상스럽다/하다(異常-)
조잡스럽다/하다(粗雜-)	죄송스럽다/하다(罪悚-)	창피스럽다/하다(猖披-)
천박스럽다/하다(淺薄-)	천진스럽다/하다(天真-)	치사스럽다/하다(恥事-)
태연스럽다/하다(泰然-)	태평스럽다/하다(太平-)	통명스럽다/하다
한심스럽다/하다(寒心-)	현란스럽다/하다(絢爛-)	혼란스럽다/하다(混亂-)

上記の②の「~스럽다/하다」形容詞のうち、7例の約12%が子音と結合し、①とはほぼ同様の結果であるが、②の方が子音と結合する割合が低い。また、②の「~스럽다/하다」形容詞の前項要素をみると、60例のうち、16例(約27%)は固有語動詞と結合し、44例(約73%)は漢語と結合し、①の「~스럽다」形容詞と比べ、漢語との結合がやや高いことがわかる。

③の「~스럽다/롭다」であるが、このタイプは本調査では例が少なく、4例で約2%になる。キムインギョン(2004:5-30)によると、「~스럽다」は18世紀に登場し、「~롭다」・「~답다」の意味をとともに共有しながら生産性を獲得し、現代では「~롭다」・「~답다」の生産性が弱化されるという。本調査では、以下のように、4例のみが「~스럽다/롭다」の対応を見せている。

자유스럽다/롭다(自由-) 평화스럽다/롭다(平和-)

호화스럽다/롭다(豪華-) 권태스럽다/롭다(倦怠-)

上記の例をみると、③「~스럽다/롭다」形容詞はすべて母音と結合し、①②とは少々異なる結果をみせている。また、前項要素がすべて漢語と結合していることがわかる。

キムチョンナム(2005)によると、「~롭다」が子音と結合できない制約から、それを克服するため導入した制約のない「~스럽다」が既存の「~롭다」形容詞の領域まで至り、単語を派生していると述べている。例えば、「자유스럽다(自由-)」は20世紀初期までは存在しなかった単語であり、「자유롭다(自由-)」を無視してできたと指摘している。使用頻度から比較してみると、「호화스럽다(豪華-)」は「호화롭다(豪華-)」より使用頻度が高く、「권태스럽다(倦怠-)」は「권태롭다(倦怠-)」と同頻度である。しかし、まだ、「자유스럽다/롭다(自由-)」と「평화스럽다/롭다(平和-)」は「~스럽다」より「~롭다」の使用頻度が高い。

また、本調査では③のタイプに含まれなかったが『標準国語大事典』には「경사롭다(慶事-)」・「저주롭다(詛呪-)」・「호사롭다(豪奢-)」が記載されている。しかし、本調査で用例がないというのは「~스럽다」が「~롭다」の領域まで及んでいるとも考えられる。

④の「~스럽다/~롭다/~하다」の例のは「신비스럽다/신비롭다/신비하다(神秘-)」1例のみである。一方、「~스럽다」が「~하다」動詞と同様の前項要素を持つのは⑤の「~스럽다/~하다」動詞であるが、このような語形は212例のうち、37例で約18%である。以下にその例を示す。

감격스럽다/하다(感激-)	감동스럽다/하다(感動-)	감탄스럽다/하다(感嘆-)
개탄스럽다/하다(慨嘆-)	걱정스럽다/하다	경멸스럽다/하다(輕蔑-)
경탄스럽다/하다(敬歎-)	고생스럽다/하다(苦生-)	고집스럽다/하다(固執-)
공경스럽다/하다(恭敬-)	근심스럽다/하다	낭패스럽다/하다(狼狽-)
농담스럽다/하다(弄談-)	달관스럽다/하다(達觀-)	당혹스럽다/하다(當惑-)
당황스럽다/하다(唐慌-)	망신스럽다/하다(亡身-)	변화스럽다/하다(變化-)
부담스럽다/하다(負擔-)	불평스럽다/하다(不平-)	사랑스럽다/하다
실망스럽다/하다(失望-)	염려스럽다/하다(念慮-)	오해스럽다/하다(誤解-)
우려스럽다/하다(憂慮-)	원망스럽다/하다(怨望-)	유행스럽다/하다(流行-)
의심스럽다/하다(疑心-)	자랑스럽다/하다	장난스럽다/하다

15) このようなパターンは本調査では1例のみであったが、「~한가하다 / 한가스럽다 / 한가롭다, 인자하다 / 인자스럽다 / 인자롭다」がある。

절망스럽다/하다(絶望) 조심스럽다/하다(操心) 존경스럽다/하다(尊敬)
 충성스럽다/하다(忠誠) 혐오스럽다/하다(嫌惡) 혼동스럽다/하다(混同)
 후회스럽다/하다(後悔)

上記の例をみると、⑤は母音との結合が7例で約19%で、③、④の次に多いことがわかる。漢語との結合では、5例のみが固有語と結合し、③、④を除き、もっとも漢語とも結合が高いことが確認できる。以下に、<表2>の分類を基準に、前項要素の結合によりその割合を示す。

<表 2> 前項要素による形容詞「~스럽다」の分類

	漢語+~	割合	固有語+~	割合	合計
① 슨럽다	69	62.7%	41	37.3%	110
② 슨럽다/하다(形容詞)	44	73.3%	16	26.7%	60
③ 슨럽다/롭다	4	100%	0	0	4
④ 슨럽다/하다/롭다	1	100%	0	0	1
⑤ 슨럽다/하다(動詞)	32	86.5%	5	13.5%	37
合計	150	70.8%	62	29.2%	212

3. 「~스럽다」の日本語でのあり方

この章では、韓国語形容詞のうち、接辞「~스럽다」が付く形容詞とその前項要素が同様である形容詞を中心に、同様の前項要素を持つ形容詞が日本語でどのように対応しているかについて考察する。すなわち、<表 1>の②③④を中心に考察するものである。ここでは、主に、「~스럽다」と同様の前項要素を持つ形容詞は日本語でどのように訳されるかについて、『朝鮮語辞典』を基準にみることにする。

表 1 の②に属する韓国語・「~스럽다 / 하다」形容詞は計60例で、日本語の対応を品詞的にみると、同じ品詞のみではなく、日本語の「形容詞、形容動詞、動詞、名詞」に対応している。

②の「~스럽다/하다」形容詞をみると、接辞「~하다」の『朝鮮語辞典』では、状態性名詞に付いて形容詞を作るが、「~스럽다」が付いた場合、「いかにも~である、見るからに~である」の意味になると定義している。しかし、「~스럽다」と「~하다」形容詞の日本語への対応は辞典

で述べるようにそう簡単に分けられず、以下のような対応を見せている。

I-1 日本語・イ形容詞

- 거만스럽다/하다(倨慢-)→倨慢だ・横柄だ
- 민망스럽다/하다→きまり悪い・心苦しい・しのびない
- 믿음직스럽다/하다→頼もしい
- 바람직스럽다/하다→望ましい
- 뻘뻘스럽다/하다→ずうずうしい
- 소란스럽다/하다→騒々しい
- 요란스럽다/하다(揺乱-)→騒がしい
- 의아스럽다/하다(疑訝-)→いぶかしい
- 이상스럽다/하다(異常-)→おかしい
- 죄송스럽다/하다(罪悚-)→恐れ多い、申し訳ない
- 창피스럽다/하다(猖披-)→恥ずかしい・見苦しい・みすぼらしい・みっともない
- 한심스럽다/하다(寒心-)→情けない

II-1 日本語・ナ形容詞

- 경박스럽다/하다(輕薄-)→輕薄だ
- 교만스럽다/하다(驕慢-)→驕慢だ
- 다행스럽다/하다(多幸-)→幸いだ
- 번잡스럽다/하다(煩雜-)→煩雜だ
- 불편스럽다/하다(不便-)→不便だ
- 상냥스럽다/하다→にこやかだ、
- 영악스럽다/하다(靈惡-)→獐猛だ・凶悪だ
- 유감스럽다/하다(遺憾-)→遺憾だ・残念だ
- 천진스럽다/하다(天真-)→無邪気だ
- 태평스럽다/하다(太平-)→のんきだ、
- 태연스럽다/하다(泰然-)→平気だ

III 「~스럽다/하다」→「~そうだ」

- 먹음직스럽다/하다→おいしそうだ・うまそうだ

IV 「~스럽다」→「~そうだ」/「~하다」形容詞→「~だ」

- 만족스럽다/하다(満足-)→満足そうだ / 満足だ

불안스럽다/하다(不安-) →不安そうだ / 不安だ

VIその他¹⁶⁾

- (1) 「~스럽다→イ形容詞・「~하다」→無し
 을씨년스럽다/하다→わびしい / (無し)
 구차스럽다/하다(苟且-)→貧しい / 非常に貧しい
 * 위험스럽다/하다(危険-) →危なっかしい / 危険だ・危ない
- (2) 「~스럽다→ナ形容詞・「~하다」→無し
 부자유스럽다/하다(不自由-)→不自由だ / (無し)
 통명스럽다/하다 →無愛想だ / (無し)

上記の例からみると、「~스럽다」形容詞は日本語で「~하다」形容詞と同じく対応している例は少なくない。基準となる辞典には14例が対応語がなく、それを除くと、半分を越える「~스럽다/하다」形容詞が日本語で同様に対応している。¹⁷⁾形容詞「~스럽다」は「~하다」形容詞の意味に「~らしい・そうだ」などが付加されそうだが、ここから見る限りでは、そのような対応を見せるのは「만족스럽다/하다(満足-)→満足そうだ / 満足だ、불안스럽다/하다(不安-)→不安そうだ / 不安だ」の2例のみで、非常に少ないことが確認できる。

具体的には「~스럽다/하다」形容詞は日本語でイ形容詞に対応する割合が高い。次いでナ形容詞に対応している。裴晋影(2013:226)では、韓国語の「漢語+hada」形容詞の70%が日本語で同形の「漢語+だ」に対応していると述べているが、本調査の結果、韓国語形容詞のうち、同様の前項要素を持つ「~스럽다/하다」形容詞は、ナ形容詞との対応より、イ形容詞との対応が多いことがわかる。

使用頻度の面で<表 1>の②の「~스럽다/하다」形容詞をみると、以下の16例は同じ前項要素を持つ「~하다」形容詞より「~스럽다」形容詞の使用頻度が高い。

통명스럽다/하다	고급스럽다/하다(高級-)	유감스럽다/하다(遺憾)
혼란스럽다/하다(混乱-)	시원스럽다/하다	뻔뻔스럽다/하다
먹음직스럽다/하다	소란스럽다/하다(騷乱-)	극성스럽다/하다(極盛)
구차스럽다/하다(苟且-)	송구스럽다/하다(悚懼)	믿음직스럽다/하다

16) 「혼란스럽다/하다(混乱-)」の「혼란스럽다(混乱-)」は、韓国語では両方形容詞であるが、日本語では「混乱+する」は動詞で、品詞の違いを見せている。

17) <表 1>の②は60例であり、②全体から見た場合は、4割の「~스럽다/하다」形容詞が日本語で同様の対応語を持つことになる。

용맹스럽다/하다(勇猛-) 을씨년스럽다/하다
 유난스럽다/하다 부자유스럽다/하다(不自由-)

つぎに、韓国語「~스럽다/롭다」形容詞の日本語での対応をみると、以下のようになる。

자유스럽다/자유롭다(自由-):自由だ
 평화스럽다/롭다(平和-):平和だ・安らかだ
 호화스럽다/롭다(豪華-):豪華だ・派手だ・ぜいたくだ・デラックスだ
 권태스럽다/롭다(豪奢-):例無し

上記のように、「권태롭다(倦怠-)」を除き、「~스럽다」・「~롭다」形容詞は日本語で同じ対応語になっている。¹⁸⁾

キムインギョン(2004:5-30)によると、「~스럽다」は「XはY스럽다」は「XはYではない」が前提で、先行語基の属性に近く接近している」という意味で、「~롭다」は「先行語基の属性が豊富である」という意味である。が、本調査では、形容詞「~스럽다」と「~롭다」の前項要素が同じである場合、それらの意味の違いは見られない。また、これらの使用頻度をみると、「자유스럽다/롭다(自由-:11/181)」、「평화스럽다/롭다(平和-:4/34)」は「~롭다」が「~스럽다」より著しく使用頻度が高い。一方、「호화스럽다/롭다(豪華-:4/2)」は「~스럽다」が「~롭다」より、使用頻度が高いことがわかる。

また、韓国語の「~스럽다」形容詞が「~하다/롭다」形容詞と同様の前項要素を持つのは本研究では「신비스럽다/신비롭다/신비하다」1例のみであり、以下のように日本語で対応している。

신비스럽다(神秘-):神秘的に見える・神秘的なところがある
 신비롭다(神秘-):神秘的だ・神秘だ
 신비하다(神秘-):神秘的だ

上記の例をみると「~스럽다」形容詞と「~하다/롭다」形容詞が同様に対応していることがわかる。しかし、これらの形容詞の例文による日本語の対応をみると、以下のように「신비스럽다/신비롭다/신비하다」の違いはあまりなく、日本語では全て「神秘的だ」に対応する。¹⁹⁾

18) このような語形は本調査ではなかったが、『標準国語大事典』には「경사스럽다/롭다, 저주스럽다/롭다(呪呪-), 호사스럽다/롭다」の対応もある。

그의 문장에는 그렇게 우아하고 신비스러운 매력이 있었다

(その文章にはそれほど優雅で神秘的な魅力があった。)

신비로운 우주의 세계에 매료되다

(神秘的な宇宙の世界に魅了された。)

신비한 우주의 세계

(神秘的な宇宙の世界)

ここから、「~스럽다」形容詞が「~하다」形容詞と同じ前項要素を持つ場合、日本語の対応において「~らしい、~げだ、~そうだ」の意味が付け加えられるのは少なく、同形の漢語を持つ「~스럽다/롭다」・「~스럽다/롭다/하다」形容詞は日本語での対応に違いがほとんどないことがわかった。また、「~스럽다/하다」形容詞からも日本語で同様の対応語を見せていることが確認できた。

4. おわりに

本研究では、韓国語形容詞のうち、接辞「~스럽다」からなる形容詞を中心に、これらと同じ前項要素を持つ語の接辞による日本語での対応はどう違うかについて考察を行なった。

韓国語形容詞「~스럽다」は同様の前項要素を持ち、異なる接辞をとる形容詞が多いことがわかった。韓国語形容詞「~스럽다」をみると、「~스럽다/하다」に多く見られ、品詞的には形容詞・動詞にその例が見られた。接辞によりパターンを分類すると、①「~스럽다」のみ、②「~스럽다/하다形容詞」、③「~스럽다/롭다」、④「~스럽다/롭다/하다形容詞」、⑤「~스럽다/하다動詞」の五つのパターンが確認できた。

これらの前項要素は固有語より漢語とに結合する例が多く、同じ品詞をもつ例の日本語の対応をみると、③④の場合、日本語ではほぼ同様に対応していた。また、②の場合、「~스럽다」は「~하다」形容詞と意味的に少々異なるが、日本語での対応ははっきりとした区別の

19) 『標準国語大辞典』でのそれぞれの語義をみると、以下のようになる。なお、例文は『標準国語大辞典』から引用し、日本語訳は筆者によるものである。

신비스럽다: 見るからに人の力や知恵が及ばないほど珍しく妙なところがある。

신비롭다: 人の力や知恵が及ばないほど珍しく妙な感じがある。

신비하다: 仕事や現象などが人の力や知恵または普通の理論や常識では到底理解できないほど珍しく妙である。

ない場合が多いことが確認できた。

韓国語形容詞を作る接辞は「~하다/스럽다/롭다」など様々であるが、本研究を通し、「~스럽다」と同形の前項要素をもつ形容詞の場合、日本語への対応のあり方は区別せず同様に対応をみせている例が少なくないことが明らかになった。

【参考文献】

김정남(2005)「-답다, -롭다, -스럽다의 분포의미」『한국어의미학』18, 한국어의미학회, pp.125-148
김인균(2004)「한국어 교육에서의 파생어휘 교육-‘-스럽-, -답-, -롭-’ 파생 형용사를 중심으로」『국제어문』31, 국제어문학회, pp.5-30
최호철(1994)「현대국어 가의소의 의미 분석(1)-‘-답다, -되다, -롭다, -스럽다’를 중심으로」『한국어학』, 한국어학회, pp.415-444
국립국어연구원(2003)『현대국어사용빈도조사』 국립국어연구원
裴晋影(2013)「日本語における韓国語「漢語+hada」形容詞—韓日同形漢語の品詞分類に注目して—」『日本文化研究』45, 東アジア日本学会, pp.214-228
丸田孝志(1995)「韓日漢字語の品詞のずれと用法に関する研究—日本語教育の視角から—」『人文과학논집』14, 江南大学校人文科学研究所, pp.235-253
小学館・金星出版社編(2006)『朝鮮語辞典』小学館
国立国語研究院『標準国語大辞典』<http://stdweb2.korean.go.kr/main.js>

논문투고일 : 2014년 03월 10일
심사개시일 : 2014년 03월 20일
1차 수정일 : 2014년 04월 09일
2차 수정일 : 2014년 04월 15일
게재확정일 : 2014년 05월 20일

 <要旨>

韓国語形容詞「~스럽다」の日本語でのあり方

本研究では、韓国語形容詞のうち、「~스럽다」からなる形容詞を中心に、これらと同じ前項要素を持つ語の接辞による日本語での対応はどう違うかについて考察を行った。

韓国語形容詞「~스럽다」は同様の前項要素を持ち、異なる接辞をとる形容詞が多く、このような同様の前項要素をもつ形容詞は五つのパターンが見られた。

これらの前項要素は固有語より漢語とに結合する例が多く、同じ品詞をもつ例の日本語の対応をみると、③④「~스럽다/롭다」・「~스럽다/롭다/하다」の場合、日本語ではほぼ同様に対応し、②の「~스럽다/하다」の場合は、「~스럽다」は「~하다」形容詞と意味的に少々異なるが、日本語での対応ははっきりとした区別のない場合が多いことが確認できた。

A study on the aspects of Korean adjectives ‘-seureopda’ in the Japanese Language

This research focuses on the Korean adjective, ‘-sureopda’, and how affixes such as this affect Japanese translations with their antecedent factors.

There are five patterns to which an antecedent factor carries different affixes such as ‘-sureopda’.

Antecedent factors are combined more with words of Sino-Korean characters than pure Korean. The affixes ③④ ‘-sureopda/ropda’ and ‘sureopda /ropda/hada’ are similar to each other when translated into Japanese. However, ‘-sureopda/hada’ in ② has a slightly different meaning to each other in Japanese, though not very distinguishable.